

令和4年度 第1回 佐鳴台中学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和4年6月10日(金)
校内授業参観(13時30分から13時45分)
学校運営協議会(13時45分から15時30分)
- 2 開催場所 佐鳴台中学校 会議室
- 3 出席委員 栗田 高典 橋本 博行 中条 操 大塚 幸作
嶋津 歌絵 大屋 久美子 西尾 千明 安永 真智子
中野 昭良(学校支援コーディネーター)
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 北村 元幸
- 6 学 校 守屋 謙一郎(校長) 生熊 和広(教頭)
仲村 篤志(教務) 城本 絵美(CSディレクター)
- 7 教育委員会 鈴木 陽子
- 8 傍聴者 なし
- 9 協議事項
(1) 学校運営の基本方針について
(2) 夢育やらまいか事業 CS 加算分に対する意見書について
- 10 会議記録作成者 CSディレクター 城本 絵美

11 会議記録

司会の教務から、委員総数9人全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。また議長を選出について、前年度同様、会長を推挙する旨の説明があり、全員異議なくこれを承認した。

(1) 学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から別紙資料(グランドデザイン)に基づき学校運営の基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 身だしなみについてジャージ登校は認められているのか。たまにシャツの裾を出している生徒を見かける。(橋本)
 - 原則制服登校です。本年度から雨の日はジャージ登校を許可しています。制服、ジャージともに正しい着用を呼びかけていきます。(教頭)
 - 翌日湿った制服を着なくて良いし、洗濯の面でも保護者としては雨の日のジャージ登校はありがたいです。(安永)
 - 保護者としても、規則を守れば場面場面の使い分けで良いと思います。(西尾)

- ・ 資源物回収のチラシをもっと大きく、楽しく分かりやすくしてほしい。回収の時は、地域の人が資源物をたくさん出したくなるような活動をしてほしい。(橋本)
 - 案内通知の文字を大きくするなど見やすくなるようにひと工夫したい。活動に目的意識を持たせ、活発に活動できるようにしていきたいです。(教頭)

- ・ 教室の掲示について、紙面構成をもっとこだわり、より豊かに表現してほしい。エピソードを取り上げながら視点を広げてほしい。(中条)
 - 体験が体験で終わることがなく、体験が貴重な学びへとつながるような振り返りをさせていきたいです。また、レポートについては、生徒の得意な PC を利用したものなども掲示していきたいと思います。(教務)

- ・ 佐鳴台中の特色であるエアロビ、佐鳴湖学習をこのまま続けて発展させてほしい。(嶋津)
 - 令和4年度も、このまま継続して進めていきます。(教務)

- ・ 「そうぞうする力」に重点をおくとあるがどういうことを言われているのか。教えてほしい。(大屋)
 - グランドデザインにあるように子供達自身が主体的に活動できるように進めていきます。授業はもちろん、行事(合唱、修学旅行など)に指標を示し、自分たちで成功体験をさせながら進めて参ります。(校長)

- ・ 主体的に学ぶに関して子供たちは戸惑っていないか。(栗田)
 - 以前よりも自分で解決していかないとけないという意識になってきていて身に付いてきます。(教務)
 - 家庭学習に取り組んでいる際、自ら考える時間が増えているように感じます。(西尾)

- ・ 地域が「支えたい」学校とは具体的には何があるのか。(嶋津)
 - 夏休みに地域の方に勉強を見てもらうなど、この先どんなことができるのかこの会を通して考え、協力していただきたいです。また、支えていただける学校づくりを進めていきたいと思っています。(教頭)
 - 令和3年度は夏休みの学習支援で学習習慣が定着していない子たちに支援をしていただきました。今年は PTA を通し、高校生や卒業生にも声をかけ参加してもらいたいです。大学生

にも協力依頼をしています。(教務)

→ 3年生の受検の面談指導で地域の方にも協力いただき感謝しています。(校長)

- ・ 部活動について、文科省では令和7年を目処に地域部活動へ移行予定と耳に入ってきています。地域の方にもお願いしながら、学校以外でも生徒の育成を進めていく予定です。(校長)
→ 教職員もいきいきとやっていくために必要。先生たちが疲れきってはいは子供たちもかわいそう。(栗田)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 夢育やらまいか事業 CS 加算分に対する意見書について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき CS 加算分の予算運用について詳細な説明があった。

- ①エアロビクス講師代 ②佐鳴湖学習歌集作り

- ・ 質の高い技術を期待している。(中条)
- ・ 佐鳴湖学習に役立つような地域の人材も多い。ぜひ、活用をしていただきたい。(橋本)

全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会の教務から、次回会議は令和4年10月28日(金)午後1時30分から佐鳴台中学校会議室で開催する旨の報告があった。